

平成31年 肝付町成人式

平成最後の今年は男 57 名、女 58 名が出席



式終了後には旧友と談笑



晴天の下、式は行われました



恩師との再会に笑顔

新成人の門出を祝う、肝付町成人式が1月3日、町文化センターで執り行われました。今年には115名が出席し、旧友や恩師との再会を喜んでいました。

新成人誓いの言葉 ※一部抜粋

「御恩に報いることができる社会人に」

川口 法大さん(岸良中学校卒)

私たちは、生まれてから二十年間、本日まで多くの人に出会い、数多の経験を経て、時に笑い、時に泣き、ここまで来ました。そのような様々な経験が生きる力となり、今の私たちがいるのだと思います。

しかし、「二十歳」という節目を迎えはしましたが、社会人としてはまだまだ未熟です。また、社会人として働いている人、学生として勉強中の人、まだ将来の道を迷っている人など立場は様々です。今の日本社会は不況が続く、変化も激しく、大人の仲間入りをしたばかりの私たちにとっては、とても厳しい環境の中にあります。そんな環境の中でも、大人としての自覚を持ち、責任ある社会人として常に前向きに歩んでいきます。

現在、私は警察官として働いておりますが、警察官としても駆け出したばかりであり、まだまだ分からないことばかりであるため経験すること全てが勉強の毎日です。今まで自分を支えてくださったすべての方に対し、恩返しができるよう、警察官としても、また、社会人としても日々努力を積み重ねていき、これまで皆様からいただいた御恩に報いることのできる立派な社会人に成長したいと思えます。